

まちの話題を写真でお届け！

まちフォト



11月10日、11日・市内各所

11月は『渋沢栄一月間』

さまざまな行事で栄一翁の遺徳をしのぶ

渋沢栄一翁の祥月命日である11月11日にちなみ、11月を『渋沢栄一月間』と位置づけ、『渋沢栄一ひとづくりフォーラム2025』や『渋沢栄一銅像お披露目式・第31回青淵忌献花式』、『渋沢敬三銅像お披露目式』など、さまざまな行事が開催されました。銅像は青森県の株式会社三沢奥入瀬観光開発から寄附を受け、渋沢栄一像は市役所本庁舎へ、渋沢敬三像は旧渋沢邸『中の家』に移設され、祥月命日に併せてお披露目されました。



▲除幕により渋沢栄一銅像がお披露目された様子



左から時計回りに（写真①）渋沢栄一の銅像に献花する『渋沢栄一銅像お披露目式・第31回青淵忌献花式』の参列者（写真②）旧渋沢邸『中の家』で行われた『渋沢敬三銅像お披露目式』であいさつをする、渋沢栄一・渋沢敬三銅像建立者のご子息の成城大学学長の杉本義行氏（写真③）『渋沢敬三銅像お披露目式』でのテープカット（写真④）八基公民館で行われた『にぼうと会』（写真⑤・⑥）栄一翁の生家の家業である藍玉にちなみ、藍色にライトアップされた深谷駅北口ステーションガーデンとJR深谷駅前青淵広場の銅像（写真⑦）『渋沢栄一ひとづくりフォーラム2025』第1部『論語編』で講話をする株式会社丸沼倉庫代表取締役社長 須崎勝茂氏（写真⑧）『渋沢栄一ひとづくりフォーラム2025』第1部『論語編』で講話をする株式会社八天堂代表取締役社長 森光孝雅氏（写真⑨）『渋沢栄一銅像お披露目式・第31回青淵忌献花式』で『おお、栄一翁』などを合唱する八基小学校の児童



▲『おにぎりサミットローカルin深谷市産業祭』でおにぎりを販売する『大塚おにぎりぼんご』

◀多くの来場者でにぎわう市役所通り

深谷市誕生20周年記念・新紙発行1周年記念事業

11月8日、9日・中山道の一部、市役所通り、レンガ通り、市役所 第20回深谷市産業祭

『第20回深谷市産業祭』が開催され、8日は過去最高の約53,600人が訪れ、来場者は楽しみなが深谷の産業の魅力に触れていました。また、深谷市誕生20周年記念イベントとして、『おにぎりサミットローカルin深谷市産業祭』が同時開催され、連携自治体の特選品や有名店のおにぎりなどが販売されました。



10月24日・深谷ビッグタートル 大規模テロに備えて訓練

化学剤による大規模テロを想定した『国民保護実動訓練』が県と市の共催で実施され、参加した医療機関や自衛隊など関係機関の約400人は、相互連携や対処能力の向上を図りました。



10月26日・深谷ビッグタートル 第20回深谷市福祉健康まつり

『笑顔があふれる福祉と健康のまち～みんなでつくろう未来のふかや～』をテーマに開催され、来場者は福祉・健康に関する展示や体験、飲食ブースの出店などを楽しみました。



11月3日・仙元山公園多目的広場 秋空に響く勝負の一打！

令和8年11月開催の『ねんりんピック彩の国さいたま2026』に向けた『ゲートボール交流大会リハーサル大会』が行われ、参加者は真剣なまなざしでプレーしていました。



10月25日・川本中学校 支えてくれた方々に感謝の気持ちを込めて

創立50周年の節目を迎えた川本中学校で『創立50周年記念式典』が開催され、卒業生の村岡桃佳選手（パラスリート）からのビデオレターや全校ダンスなどでお祝いしました。



11月2日・市役所本庁舎 見て、知って、体験して備えよう！

『ふかや災害備えフェス』が開催され、多くの来場者が各ブースで話を聞いたり、体験して、災害時への備えの重要性を感じ取っていました。



11月3日・市役所本庁舎会議室 小児科オンライン診療試行実施

小児の休日夜間診療体制の充実と子育て支援の強化を図るため、試行的に実施し、利用者からは、「安心して受診することができました。」などの声が寄せられました。

トピックス

深谷がいい話

情報ひろば

休日診療

無料相談

健康・介護

子育て情報

まちフォト

コラム

ガーデんシテイ

トピックス

深谷がいい話

情報ひろば

休日診療

無料相談

健康・介護

子育て情報

まちフォト

コラム

ガーデんシテイ